

## 令和2年度 第4回 和光市立広沢小学校学校運営協議会 議事録

令和3年3月15日

### 【開会】

3月10日（水）13：10 広沢小学校会議室にて9名参加により開催

### 【参加者】

小田原 紀慧子（大和すみれ幼稚園名誉園長） 本橋 晃（委員長・第12代校長）

太田 千賀子（保護者の会元役員） 森江 宏美（保護者の会元役員）

鵜川 美智子（保護者の会会長） 鈴木 藍（和光官舎自治会長）（代理）

外立 文代（西大和団地自治会長）（代理）

佐野 一機（校長） 對馬 秀樹（教頭）

### 【次第】

- 1 学校長あいさつ
- 2 協議テーマ 「HARMONY 本年度の学校経営について」
- 3 和光市の学校・地域連携の在り方について（学校教育課 辻 主幹より）
- 4 本年度の広沢小学校教育活動について
- 5 次年度の教育計画について

### 【意見】

参会者「このような会議に参加すれば、学校・地域連携の重要性や必要性を理解できるがこの内容をどのように広めていくか難しい」

学校「現在は学校運営協議会の議事録をホームページに掲載したり、学校便りに記載したりすることで会議の内容を周知しているが、見ている方は限定的であると思われる。次年度予定している地域防災訓練やお鍋会、地区社協等の予定については、どのように広報活動を行っていくかが課題である。地域の実態や要望に応じながら、文書とSNSを効果的に活用していきたい。」

参会者「小学校と中学校の違いに親子共に困惑する場面がある。」

学校「広沢小と第二中は隣接しており、とても恵まれた立地条件にあるため、今年度は様々な小中連携を計画していた。感染症防止の観点から多くが計画倒れになったが、ZOOMによる小中の交流が行われたことは成果の一つである。今後は小中の職員間も連携しながら、中1ギャップの解消を図っていきたい。」

参会者「先生の言葉が厳しいと思われる場面がある。」

学校「『ほんれんそうのおひたし』を職員には繰り返し指導しており、特に感情的な怒りは何も効果を生み出すことがないどころか、言葉の暴力は体罰にもなり得ることを承知している。子供たちに言葉を大切にするように指導する教師自身が率先し、範を示すことができる存在でありたい。」

- 6 次回の開催日 （未定）令和3年度1学期中